

「いわて復興新時代」ポスターと動画による情報発信について

復興に取り組む姿を取り上げた県外向けのポスター（4種類）及び動画（2種類）を制作し、下記のとおり首都圏等で展開します。
また、2月14日（金）から、岩手県特設サイト「いわてとあなたが、つながるページ」及び「岩手県公式動画チャンネル」（YouTube）などで公開します。

1 ねらい

東日本大震災津波から9年を迎えようとする今、復興の歩みを進める岩手の今を伝え続けることで、震災を風化させず、復興への継続的な支援につなげる。

2 ポスター・動画の内容

(1) ポスターと動画で展開するもの（2種類）

	団体等及びポスター・動画の内容	ポスターデザイン
1	<p>いのちをつなぐ未来館 菊池のどかさん（釜石市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復興推進プラン「未来のための伝承・発信」をテーマに制作。 ○ 菊池のどかさんは、釜石東中学校3年生の時に震災を経験。 ○ その後、「いのちをつなぐ未来館」のガイドとなり、来場者に大切なメッセージを伝え続ける姿をポスターと動画で表現。 	<p>多くの人が犠牲になったこの場所から、命を守る大切さを伝えていきたいんです。</p> <p>あの日、菊池のどかさんは釜石東中学校の3年生でした。この学校では震災前から防災教育に取り組み、生徒たちは自主的に避難を訓練し、隣接する船橋小学校の児童の手を取り、高台まで逃げたといいます。あの日ここで何が起ったのか、その真実を伝えることで、命を守ることを意識に考えたい。震災を語るガイドになったのどかさんは、来場者に大切なメッセージを伝えていきます。</p> <p>©いのちをつなぐ未来館・菊池のどかさん（釜石市）</p> <p>いわての復興に貢献できるポスターなど、WEBにて公開中 www.iwatekara.jp 岩手県</p>
2	<p>水門・陸閘自動閉鎖システムと野田村消防団第二分団の皆さん（野田村）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復興推進プラン「安全の確保—防災のまちづくり」をテーマに制作。 ○ 岩手県では、津波時に現地で人が作業する必要のない、自動で水門・陸閘を閉鎖するシステムを導入。 ○ 自動閉鎖システムを備えた水門と、災害時に住民を誘導する消防団の姿をポスターと動画で表現。 	<p>最前線にいる消防団員の命を守る、「防災の砦」をつくっています。</p> <p>震災が起った時、住民を避難させ地域を守るのは、消防団の大切な役割です。しかし、それは常に危険と隣り合わせの仕事。あの日、野田村でも、避難を呼びかけている最中に3人の消防団員が津波の犠牲になりました。こうした危険を少しでも減らすため、岩手県では自動的に水門・陸閘を閉鎖するシステムを導入し、安全に防災活動に対応できる体制を整えています。</p> <p>©野田村消防団・第二分団の皆さん（野田村）</p> <p>いわての復興に貢献できるポスターなど、WEBにて公開中 www.iwatekara.jp 岩手県</p>

裏面へ続く

(2) ポスターのみで展開するもの (2種類)

	団体等及びポスターの内容	ポスターデザイン
3	<p>東日本大震災津波伝承館 解説員の皆さん (陸前高田市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復興推進プラン「未来のための伝承・発信」をテーマに制作。 ○ 2019年9月に陸前高田市に誕生した、震災の記憶と教訓を次世代に受け継ぐ『東日本大震災津波伝承館』。 ○ 震災からの学びを未来の糧として、世界中の人々に届ける解説員の姿をポスターで表現。 	 <p>震災の記憶を受け継いでいくことは、未来に託す大事な「手紙」です。</p> <p>「奇跡の一歩」で知られる陸前高田市に、震災の記憶と教訓を次世代に受け継ぐ『東日本大震災津波伝承館』(愛称:いわてSUNARISEセンター)が誕生しました。津波の脅威・震災の事実と教訓を伝えることは、訪れる人の防災意識を高め、かけがえのない命を救うこと。「震災からの学びを未来の糧として、世界中の人々に届けてい」それが解説員の務めです。</p> <p>○東日本大震災津波伝承館・解説員の皆さん (陸前高田市)</p> <p>いわての復興に出来るポスターなど、WEBにて公開中! www.iwatekara.jp  岩手県</p>
4	<p>「瓶ドン」を提供する飲食店の皆さん (宮古市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復興推進プラン「なりわいの再生」をテーマに制作。 ○ 岩手県沿岸部のウニの保存法から考案され、2018年10月に誕生した宮古市の新しいご当地メニュー「瓶ドン」。 ○ 水産業の再生と三陸地域への観光・誘客に向けた地元の人たちの姿をポスターで表現。 	 <p>見て・盛って・食べる体験型丼!?! 三陸の海の恵みをド〜んと召し上がれ。</p> <p>皆さんは、「瓶ドン」を知っていますか? 岩手県の沿岸部では、とれたてのウニを剥き出しに牛乳瓶に詰めて保存しますが、このスタイルから考案され、2018年10月に誕生した宮古市の新しいご当地メニュー「瓶ドン」です。「瓶ドン」を提供する飲食店では、毎日の食と観光への感謝の気持ちを瓶に詰めて、皆さんをお待ちしています。</p> <p>○「瓶ドン」を提供する飲食店の皆さん (宮古市) 岩手県沿岸部のウニの保存法から考案された「瓶ドン」を提供する飲食店 岩手県 (宮古市)</p> <p>いわての復興に出来るポスターなど、WEBにて公開中! www.iwatekara.jp  岩手県</p>

3 今後の展開方法等

(1) ホームページ

岩手県特設サイト「いわてとあなたが、つながるページ」及び「岩手県公式動画チャンネル」(YouTube) でポスター、動画を公開 (2月14日(金)～)

いわてとあなたが、
つながるページ



岩手県公式動画チャンネル

(2) 岩手県復興ポスター展 (別紙)

県内外の自治体、団体の施設、県外事務所等でポスターを掲出
(2月19日(水)から3月18日(水)までのうち展示可能な期間)

(3) 都営地下鉄中吊り広告 (東京都による被災地支援として9年連続無償実施)

都営地下鉄全線でポスターを掲出 (※3月11日前後の2週間を予定)

(4) 電車内広告

都営地下鉄車内で静止画、動画を放映 (※実施路線等は調整中)

【問い合わせ】 広報広報課 田内・館本 (電話 019-629-5283)